



成長を実感した1学期



今週で1学期が終わります。今学期の授業日数は72日。この72日の中で、子どもたちの成長を実感することができました。

1年生は、入学式から覚えることがたくさんあります。学校のルール、ひらがな、足し算、給食や掃除の仕方…これら1つ1つをしっかりと身につけながら、どんどん学校生活に慣れていきました。慣れるにつれて、健康観察の時の「はい！元気です。」の聲がどんどん大きくなっていきました。本当に、元気でがんばりやの素敵な1年生です。2学期は、担任の中野先生と、国語の物語の授業で、考えを語り合ってほしいと思います。

2年生は、4月から下級生ができて、上級生としての自覚が出てきました。春には、1年生に向けてはりきって学校を案内する姿がありました。1・2年合同で体育の授業をするときは、2年生が率先して、体育館の窓を開けたり、扇風機をつけたりしました。これからも、1年生のお兄さん、お姉さんとして、リーダーシップを発揮してほしいと思います。

3年生は、社会や理科、総合といった新しい教科が入ってくる中で、どんなことにも興味をもって取り組みました。好奇心旺盛な3年生は、何でも自分たちでやってみたい！チャレンジしてみたい！という気持ちを強く持っています。以前、担任の山川先生が出張で、私が帰りの会を見にいった時も、自分たちだけの力で進めていました。「この子達は何でも自分でやっていく力あるんだな」と感じました。2学期も、そんな自主性をどんどん発揮してほしいです。



4年生のイメージを一言で表すと「チームワーク」です。お昼のほんわかしたクラス遊び、音楽での感動的な合唱や合奏・・・いろんな場面で、4年生の団結力を見ることができました。その時に、子どもたちの顔をよく見てみると、どの子もいきいきしているのです。きっと、このクラスの居心地がいいんだろうなと感じました。2学期も、さらに仲間との絆を強めてほしいと思います。



5年生は、いつ授業を見に行っても、真剣な眼差しで学習している姿が印象的です。ノートの字を見ても、とても丁寧に書いています。きっと、担任の泉先生にしっかり指導を受けたのでしょう。それにしっかり食らいついていくのが5年生です。提出物が遅れると、お昼休みにしたり、放課後にしたりということもありました。それでも、途中で投げ出さず、最後までやりきり、学びを増やしていくのが、5年生の持ち味です。2学期もしっかり学び、深く考えられる子になってほしいです。

6年生は、1学期、学校のリーダーとしてよく頑張りました。入学式に始まり、通学団、運動会、1年生のお世話・・・いろんな場面で活躍してくれました。学校がぴりっと引き締まるのも、6年生の影響が大きいと思います。2学期も、そんなリーダーシップを存分に発揮してほしいと思います。また、卒業まであと半年。このクラスで過ごすのも残りわずかです。楽しい思い出をたくさん作ってほしいものです。



思い出を数え上げればきりがありませんが、いつもそこにあったのは、子どもたちの笑顔と頑張りでした。子どもが元気に登校し、笑顔で頑張れたこと、それが私には一番うれしいことでした。

来週からは、いよいよ夏休みです。子どもたちは、家族の一員として、そして地域の一員として過ごすことが多くなりますが、その分、自分で計画を立て、充実した日々を送ってほしいと思います。そして、勉強にしても、遊びにしても、今しかできないことにトライしてほしいものです。

夏休み明けの元気いっぱいの日焼けした笑顔を楽しみにしています。健康と交通事故・水の事故には気をつけて、楽しいお休みにしてください。保護者の皆様、地域の皆様には、御多忙の中、たくさんの御理解と御協力をありがとうございました。二学期に入りましても、よろしくお願い致します。